

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年6月16日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	船橋市	代表者名	船橋市長 松戸 徹		
担当者部署	総務部情報システム課	連絡先電話番号	047-436-2072		
担当者役職	主事	担当者氏名	元吉 遼太郎	連絡先E-mail	
住所	273-8501 千葉県船橋市湊町2-10-25				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	関 治之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ご助言いただきたい点について、的確にご回答いただけたことに加えて、事例紹介等もあり、結果がどうなるのかまでイメージすることができました。 また、複数の項目について助言をいただきましたが、それらをつなげて解決できる案をいただくことができました。 これらすべてにおいて、当市の状況を的確に理解し、ご助言をいただけたと思っております。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、よろしくお願い申し上げます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月16日	14時00分	15時10分		70
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	一般職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	オープンデータについては当市でも取り組んでおり、市HPにて公開しているところです。しかし、データの利活用が進まない・業務フローが煩雑ということから、職員の負担だけが增加しています。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	利活用されるデータの公開や業務フローの改善による職員負担の軽減等を図り、当市のオープンデータを利活用した事例の創出を目指します。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	●本市が今後業務フローの見直しで求める機能を有するデータカタログサイトに関するソリューションの紹介 ●データが利活用されるためにどのように公開していけばよいか ●シビックテックやアイデアソンを開催する際の注意点・効果的な開催方法	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	いただいた助言内容を元にデータカタログサイトの選定・業務フローの見直しを行い、推奨データセットのデータについて、公開できるものから公開できるよう作業を進めます。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	シビックテックやアイデアソン等についてはコロナ禍ということもあり、効果的な開催としたいことから、庁内での情報共有や連携を行い、開催に向けた準備を進めます。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	・職員負担の少ないデータ公開フローの作成・データカタログサイトの構築 ・推奨データセットに準拠したデータを増やす等、データが利活用されやすい環境を整備する ・シビックテック等、官民共同でのデータ利活用を目指す	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

申し訳ございません
撮影し忘れました。